



心を合わせて、自分たちの音を響かせよう

校長

もしも、この世の中にフルートしかなかったら、どんな音楽になるでしょうか。きっと優しく穏やかな曲があふれる世界になるでしょう。では、トランペットしかなかったら、どんな世界になるでしょうか。きっと、力強くきらびやかな曲があふれるでしょう。

どちらも素晴らしい音色です。しかし、いくつかの楽器の音が重なって、心を合わせて演奏することで、より深く厚みのある演奏になり、感動が生まれます。

みなさんもよく知っている名曲『世界に一つだけの花』には、ナンバーワンにならなくても、私たちはもともと特別なオンリーワンなのだという温かいメッセージが込められています。私はこの曲を聴くたびに、いつも一生懸命に練習に励む、中神っ子ウインズのみなさんの姿を思い浮かべます。なぜなら、自分のもつ楽器の音色を大切に、仲間と調和のとれる音を出そうと頑張っているからです。

これから、サマーアンサンブルコンサート、中神保育園での夕涼み会、運動会、多摩っ子コンサート、東京都小学校管楽器演奏会、スプリングコンサート等、輝かしいステージが皆さんを待っています。常にメンバーの音を意識しながら演奏し、中神っ子ウインズらしい音色を奏でてほしいと願っています。

今年度も中神っ子ウインズが活動できたのは、支援する会の皆様や保護者の皆様、地域の皆様のご尽力のおかげであると深く感謝しております。引き続き、中神っ子ウインズの活動を支援いただければと思います。



中神っ子ウインズ担当教諭

今年度の中神っ子ウインズは、新入団員 11 名を迎え、全 48 名の団員で元気に練習に励んでいます。

4 月に着任してから、早いもので 3 か月が経ちました。今回、7 年ぶりに中神っ子ウインズを担当させていただくことになり、再び子供たちと吹奏楽を通して音楽をつくっていくことの喜びを日々感じております。中神っ子ウインズの子供たちの、和気あいあいと仲良く、心から音楽を楽しんでいる様子は、いつのときも変わりません。あの頃と変わらない子供たちの姿に、私自身もたくさんのパワーをもらっています。

現在は、7 月の「サマーアンサンブルコンサート」と「中神保育園夕涼み会」へ向けて準備を進めているところです。上級生を中心に、各パート練習や学年ごとの練習を重ねています。パートの音を揃えるために互いの音を聴き合ったり、新たな曲に挑戦したりと、限られた練習時間の中で、子供たちは自分たちのできることを一生懸命に取り組んでいます。

いつも支えてくださる保護者の皆様、そして地域の皆様へ、日頃の感謝の気持ちをお届けできるコンサートになるよう、日々のあたたかい練習の雰囲気大切にしながら、一歩ずつ歩んでまいります。今年度も一年、どうぞよろしくお願い申し上げます。



日頃より、中神っ子ウインズの活動にあたたかいご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

近年は校内外で演奏する機会にも恵まれ、昨年度は中神小学校創立 60 周年記念行事でも演奏をさせていただきました。長い間、中神っ子ウインズが支援する会の皆さま、地域の皆さま等、多くの方々に支えられ、愛されながら活動を続けてきたのだと改めて実感いたしました。

私たち保護者会も、子供たちが音楽を通して成長し、楽しく充実した活動を続けられるよう引き続きサポートをしてまいります。また、広報誌を通じて音楽活動の様子や演奏会の予定などをお伝えしていきたいと考えております。

子供たちにとって、多くの方に演奏を聴いていただき、温かい拍手をいただくことは大きな喜びであり、励みとなっています。今年度もぜひ温かく見守り、応援していただけますと幸いです。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



入学式や離任式では
校歌の演奏をしました。



外部指導講師のレッスンの様子



パート練習の様子



11 名の準団員が入団し、
ますます活気にあふれています。

2 学期までの演奏予定

7/20 (月)	サマーアンサンブルコンサート	(本校体育館)
7/24 (金)	中神保育園 夕涼み会での演奏	(5、6 年生のみ)
10/18 (日)	第 5・6 ブロック運動会	(本校校庭)
10/31 (土)	運動会	(本校校庭)
12/19 (土)	多摩っ子コンサート	(福生市民会館)

